決算

平成23年度 一般会計

収支　5.7億円の黒字
積立金　106.5億円（一・特会計合計）
借入金　378.8億円（一・特会計合計）
経常収支　90.5%（赤信号）

平成２３年度の歳入は約１９０億円。歳出は約１８４・２億円となり差し引き約５．７億円の黒字（形式的な収支）となっています。

また、積立金である基金取り崩しは８．９億円で積立金在高は１０６.5 億円となっており昨年より減少しています。

借入金は約３７８．８億円であり、昨年より大幅に増加しています。経常収支比率は 90.5%であり財政状況は一段と厳しい状況になりました。

一般会計決算には反対しました

小児ワクチン助成など個々には評価できる施策がありますが、全体としては駅東・駅前開発に偏重し、従来の地域が置き去りになっています。

また、指定管理制度の拡大の流れの中で、物件費の増大傾向、本来市の責任で行うべき福祉・教育分野の民間委託により弊害が内在しています。

市民に行きとどいた施策に乏しい面があり反対しました。

9月 定例会の議案 賛否

9月議会は9月7日～9月26日までの間、開催され、21議案が審議され、すべて原案通りに可決されました。

		日本共産党議員	議会
承認	専決処分（平成２４年度一般会計補正予算）	○	○全員
承認	専決処分（平成２４年度下水道特別会計補正予算）	○	○全員
承認	専決処分（集中豪雨浸水被害による損害賠償金額）	○	○全員
認定	平成２３年度国民健康保険事業特別会計決算	●	○16●2
認定	平成２３年度後期高齢者医療事業特別会計決算	●	○17●1
認定	平成２３年度介護保険事業特別会計決算	●	○15●3
認定	平成２３年度公共下水道事業特別会計決算	●	○17●1
認定	平成２３年度地域し尿処理事業特別会計決算	○	○全員
認定	平成２３年度住宅新築資金貸付事業特別会計決算	○	○全員
認定	平成２４年度一般会計補正予算	○	○全員
認定	平成２４年度国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○全員
議案	福津市一般職員の給与に関する条例の改正	○	○全員
議案	福津市空き家等の適正管理の条例制定	○	○全員
議案	福津市暴力団等追放推進条例の改正	○	○全員
議案	町及び字の区域及び名称の変更	○	○14●4
請願	ＪＲ東福間駅若木台口の高層賃貸マンション建設計画について		
発議	少人数学級・義務教育国庫負担拡充求める意見書	○	○11●7
発議	地球温暖化対策に関する意見書	○	○11●7
発議	中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書	○	○17●1

○は賛成　●は反対　議長を除く（議員定数19人）

特別会計

国民健康保険始業（反対）
後期高齢者医療事業（反対）
介護保険事業（反対）

高い国民健康保険税

払いたくても払えない、国保税の滞納率は高く、国保税の高負担がくらしに重くのしかかっています。

後期高齢者・年金生活者に責任を押し付ける医療制度についても認定できるものではありません反対しました。

賛成　公共下水道事業
賛成　地域し尿処理事業
賛成　住宅新築事業

国保、後期高齢、介護保険
生活が苦しくて
払うのが大変です

一般会計 補正予算

全議案賛成しました

福津市職員の給与に関する条例改正

住宅手当のうち自宅手当（持ち家手当）を、近隣の宗像市及び古賀市との均衡をはかることを目的に改正しました。

現行、月額で期限なしで３５００円を、期限５年までで２５００円に引き下げました。

空き家等の適正管理の条例制定

環境面、防犯面などで近隣住民に迷惑が及ぶおそれのある老朽化した空き家が、管理不全になることの防止を図るために条例を新設しました。

町・字の名称の変更について

福間駅東地区を「日蒔野」との名称にすることを決めました。ちなみに1丁目から6丁目まであります。

暴力団追放推進条例の改正について

一般質問

戸田進一

子どもと先生が、触れ合う環境を

問 先生と子どもとが触れ合う時間を十分もてる環境整備が必要。いじめ早期発見のためにも役立つ。（国の施策まちでなく）ぜひ、苅田町・水巻町のように市の条例を整備し、市独自でクラス担任ができる教職員を雇用する。そうすれば少人数学級の拡大が可能となる。しかも財政的な負担はそんなに大きくないと思う。

答 国の少人数学級拡大の計画があるので独自で条例整備は考えていません。また、独自で進める場合は、最大値を考えないといけないので、（負担は）無視できないと考えています。

水害予防対策を

問 七月の豪雨で冠水した箇所の対策は。

答 国道や県道部分は県土木整備事務所と協議。花見地区は、今秋、本格的な流量調査を行い、対策案を立てます。

その他の質問
- 若木台マンション計画問題
- 福間スイミングの存続を
- 洋上風力発電の誘致を

議長日記

大久保三喜男

福岡県南市議会議長会 福津市で開催される

10月4日（木）

福岡県南市議会議長会が「ふくとぴあ」で開催されました。福岡県南部地域の市議会です。福津市を初め19市（1市欠席）で構成しています。

議長は福津市（大久保）が務め福津市の紹介を12分程度して議事の進行をしました。

審議議案

①文化財・近代化遺産の保護事業の充実について

②高齢者施策を担うシルバー人材センターへの支援強化についての2議案です。

全回一致で承認され、県市議会議長会に提案することが決まりました。

9年間に一回、廻ってきます。今回の責任を無事に済ませました。